

1. 阿蘇草原キッズ・プロジェクトの概要

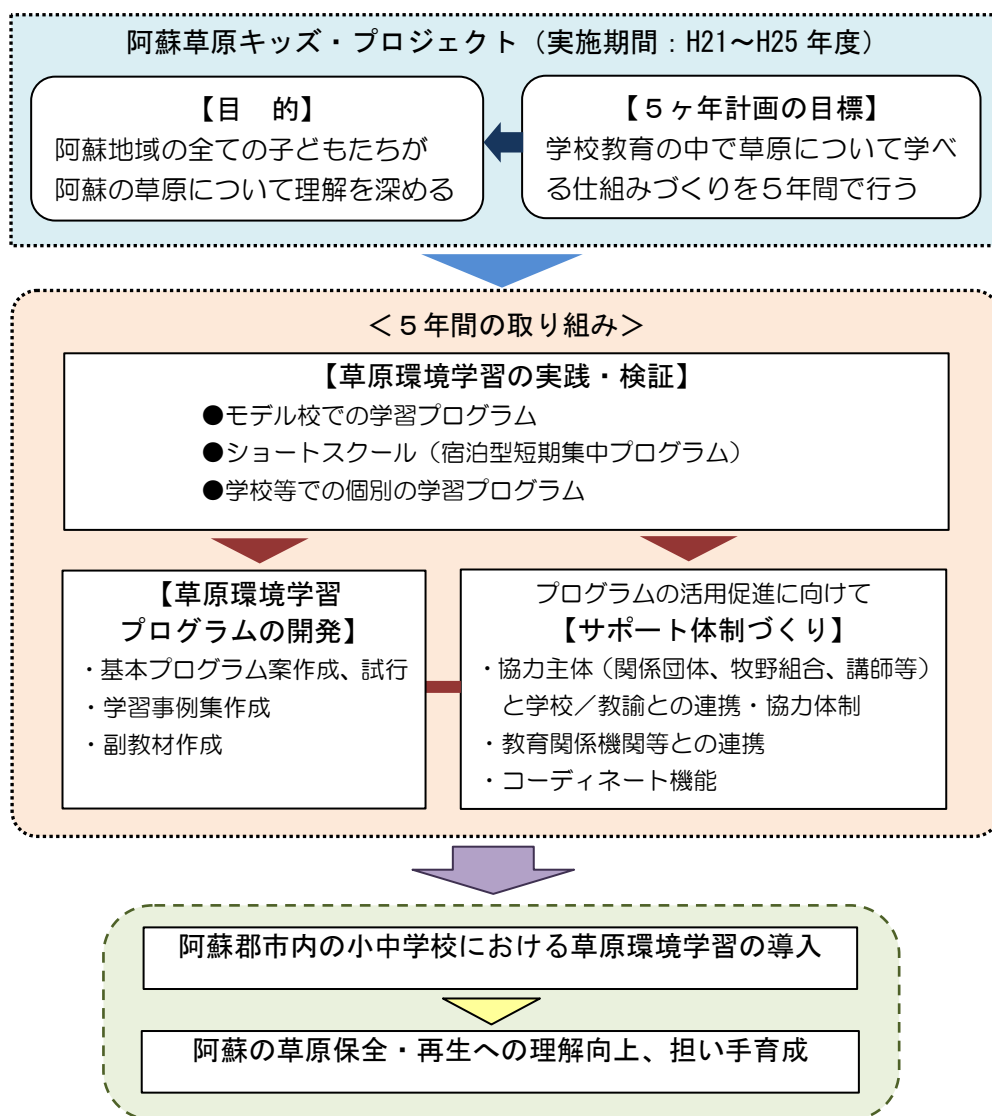
(1) プロジェクトの目的と取り組みの概要

阿蘇草原キッズ・プロジェクトは、阿蘇地域の全ての子どもたちが地域で守り継がれてきた草原について理解を深めることを目的として、阿蘇草原再生協議会に設置された環境学習小委員会が、平成21～25年度の5ヶ年計画を進めています。

5年間の目標を、阿蘇の子どもたち全員が草原について学ぶ機会を持てるよう、学校教育の中で草原について学べる仕組みづくりとし、草原環境学習の実践・検証を通して、教育現場に導入しやすい学習プログラム案の開発と必要な副教材づくりなどを行い、あわせて、学習のサポート体制の構築を進めています。

阿蘇の子どもたちが草原について学ぶことを通して、阿蘇地域全体の草原保全・再生への理解を進め、さらに次世代の草原の担い手づくりにもつなげていくことが期待されています。

<阿蘇草原キッズ・プロジェクトの取り組み>



(2) 平成 21 年度～平成 24 年度までの成果

平成 21 年度にプロジェクトを開始してから4年間で、阿蘇郡市内の小中学校 40 校のうち 22 校が草原環境学習プログラムを実践しました。

これらの実践結果を反映して、学校で導入しやすい草原環境学習プログラム（基本プログラム）として 10 個のプログラム案を作成しました。また、基本プログラムの活用を促進するために、副教材や学習事例集の作成、学校や地域で草原環境学習に取り組む指導者の育成（ティーチャーズ・ワークショップ開催）を行いました。

さらに、地域全体での取り組み促進に向けて、熊本県、阿蘇郡市の教育関係機関との連携・協力体制の構築に向けた活動を進めています。

これまでの4年間（H21～H24年度）の成果



H25 年度の取り組み予定

より多くの学校、児童・生徒が参加するために

- 基本プログラム案と学習事例集を用いた学校への試行参加の呼びかけ
- 学校での基本プログラム案の試行をサポート

学習内容をさらに充実させるために

- 基本プログラム案の試行結果を受けたプログラム改善、副教材の充実

草原の学習をしっかりと支えるために

- 地域版ティーチャーズ・ワークショップ開催による指導者体制の拡充